

実物大の臨場感で！“見て 触れて 考える” 東北初 【体験型河川堤防等実習施設】完成 利用受付を開始します。

近年、頻発・激甚化する災害に備えるためには、平常時における河川管理施設の状態監視が重要であるとともに、早期の変状発見・確実な補修等の対応が必要不可欠とされ、河川管理施設の点検・評価に関する技術向上のニーズが高まっています。

東北技術事務所では、河川における技術力向上・人材育成の一環として、**常に変状が確認できる不具合を再現した実物大の河川施設【体験型河川堤防等実習施設】を整備**しました。

本格的な運用開始に先立ちまして、当整備局職員へ実習を行った後に、試行的に宮城県内の地方公共団体を対象に施設紹介を含めた《河川講習会》を実施します。

■受付開始日

令和3年7月1日(木) どなたでも申し込み可能(無料)です。

なお、利用にあたっては事前に申し込みが必要となりますので、詳細については東北技術事務所のホームページをご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/gijutsuryoku/jinzai/kasenshsetsu.html>

■河川講習会

①開催日時

1) 国土交通省職員を対象

令和3年6月22日(火) 14時00分～【仙台河川国道事務所】

令和3年7月 2日(金) 13時30分～【北上川下流河川事務所】

2) 宮城県内の河川行政・管理に携わる県・市町村職員を対象(別紙-1)

令和3年7月8日(木)、9日(金)、16日(金) 13時00分～

②開催場所：東北技術事務所構内(多賀城市桜木3丁目地内)

③講習会内容：・室内座学 30分程度、・屋外実習 2時間程度、・意見交換 等 30分程度

■その他：施設概要は別紙-2のとおり

(発表記者会) 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

【お問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

住所：多賀城市桜木3丁目6-1 電話：022-365-8211 (代表)

総括技術情報管理官 郡山 秀樹

品質調査課長 漆原 和也

○【体験型河川堤防等実習施設】本格運用

東北技術事務所構内

【体験型河川堤防等実習施設】
を整備
宮城県内の河川管理者を対象
《河川講習会》開催

○河川講習会

技術支援の一環として、河川行政・管理に携わる技術者の人材育成施設として活用して頂くため開催します。

対象者：宮城県及び宮城県内市町村の河川担当者
①【**仙台河川国道事務所管内(河川)地方公共団体**】

宮城県：大河原土木、仙台土木

市町村：5市3町

(仙台市、名取市、岩沼市、白石市、亶理町、柴田町、角田市、丸森町)

②【**北上川下流河川事務所管内地方公共団体**】

宮城県：北部土木登米地域、東部土木

市町村：5市5町1村

(石巻市、登米市、大崎市、富谷市、松島町、大和町、東松島市、大郷町、大衡村、涌谷町、美里町)

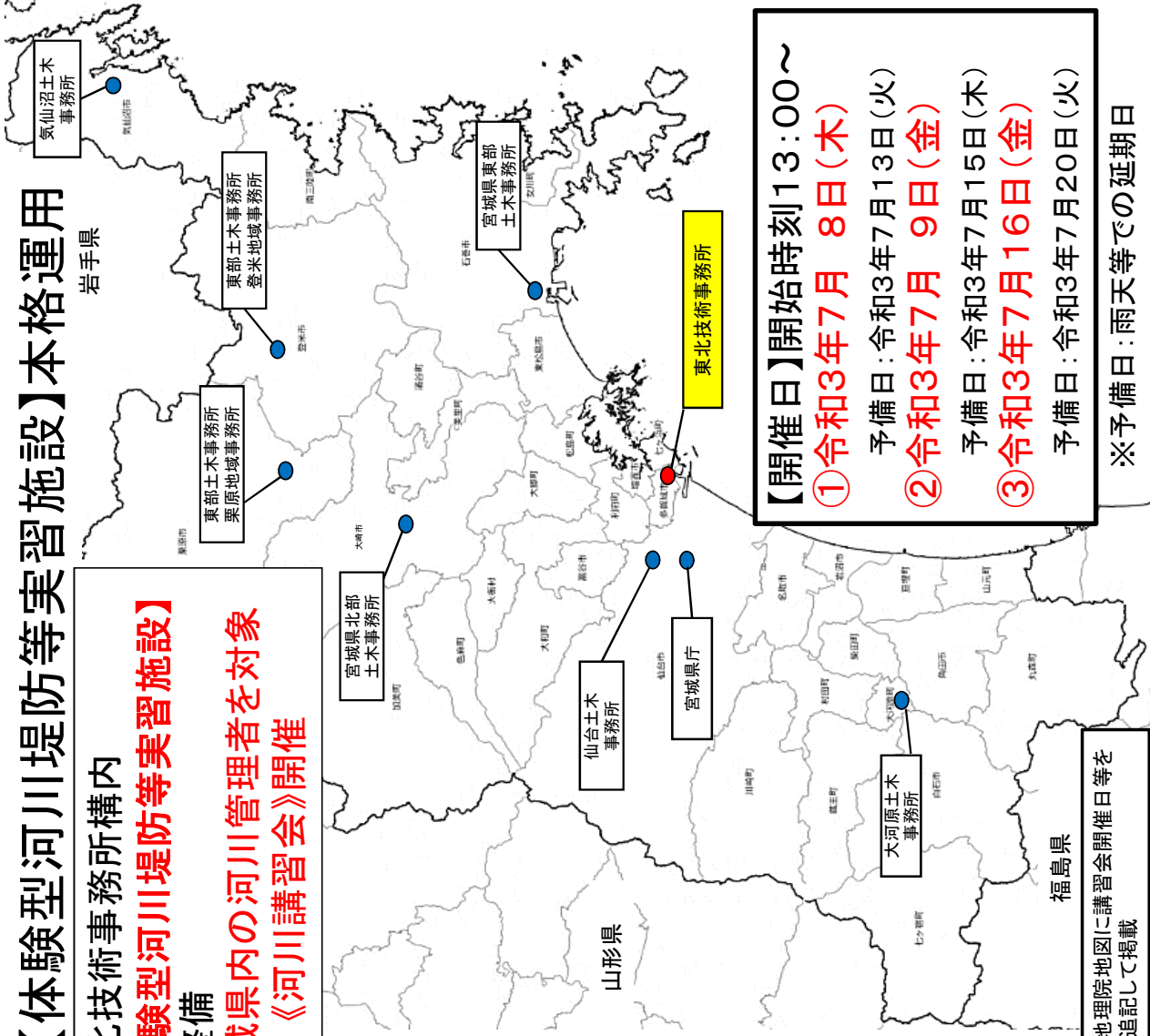
③【**①、②以外の宮城県内地方公共団体**】

宮城県：北部土木※1、北部土木栗原、気仙沼土木

市町村：4市12町

(塩竈市、気仙沼市、多賀城市、栗原市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、川崎町、七ヶ浜町、利府町、色麻町、加美町、女川町、南三陸町、山元町)

※1：地方公共団体の日程調整結果により開催日を変更した



【開催日】開始時刻13:00～
①令和3年7月 8日(木)
 予備日：令和3年7月13日(火)
②令和3年7月 9日(金)
 予備日：令和3年7月15日(木)
③令和3年7月16日(金)
 予備日：令和3年7月20日(火)

※予備日：雨天等での延期日

出典：地理院地図に講習会開催日等を
追記して掲載

体験型河川堤防等実習施設(河川講習会開催)



河川講習会開催日：(国土交通省職員を対象)

場 所：東北技術事務所

①仙台河川国道事務所

令和3年6月22日(火) 14時～

(予備日) 令和3年6月30日(水) 14時～

②北上川下流河川事務所

令和3年7月2日(金) 13時30分～

(予備日) 令和3年7月5日(月) 13時30分～

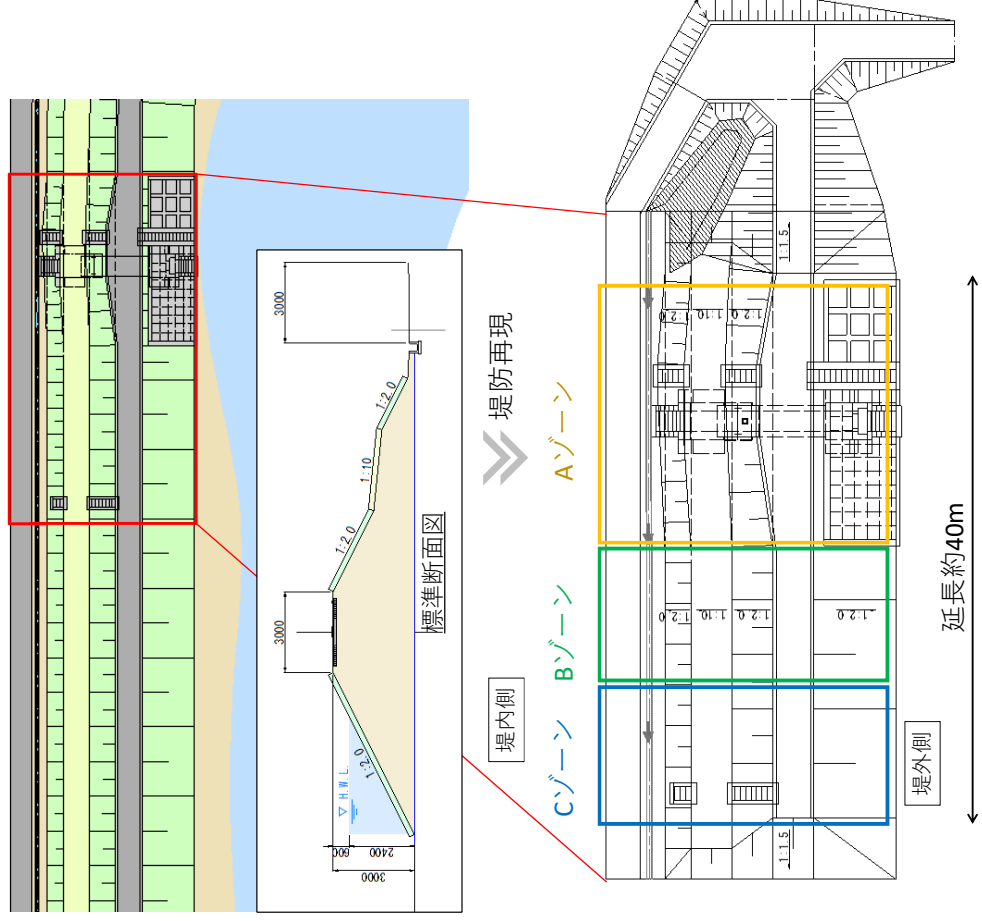
河川講習会実施にあたっては、
現地実習が伴うことから、長
靴、ヘルメット、軍手持参の
うえ、汚れても支障の無い服
装で参加下さい。

国土交通省 東北技術事務所



体験型河川堤防等実習施設概要

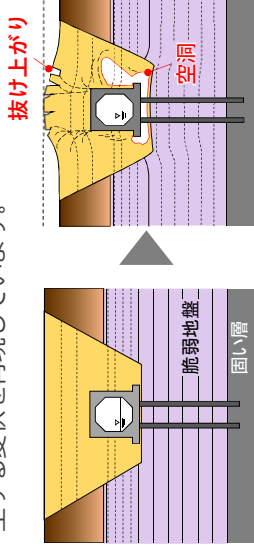
- ◆ 諸元
 - 土堤 延長L=40m 高さH=3.0m 天端幅W=3.0m 法勾配1:2
 - 樋管 (L=14.2m H=2.0m W=1.5m)
 - 護岸 (大型連結ブロック、コンクリート格子張工) 階段工



Aゾーン

※Aゾーンの樋管の変状は一部、「柔構造」の変状も再現し、参考として「施工不良」も追加している。

Aゾーンは剛支持樋管を想定し、土堤と樋管で支持機構が異なることにより発生する変状を再現しています。

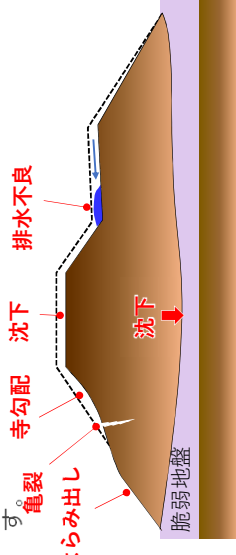


▲ 抜け上がり

▲ Aゾーンの変状発生イメージ図

Bゾーン

Bゾーンは軟弱な基礎地盤上に築堤した際に発生する変状を再現しています。軟弱な地盤の上に盛土をすることで堤防全体が沈下し、様々な変状が発生します。

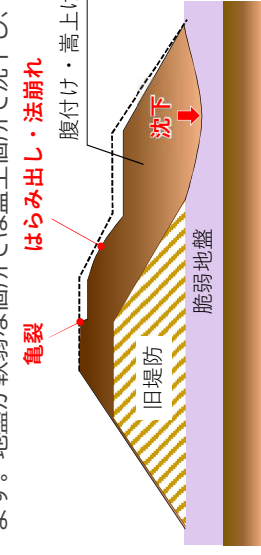


▲ 排水不良

▲ Bゾーンの変状発生イメージ図

Cゾーン

Cゾーンは旧堤部に腹付け・高上げ盛土をした際に発生する変状を再現しています。地盤が軟弱な個所では盛土個所で沈下し、様々な変状が発生します。



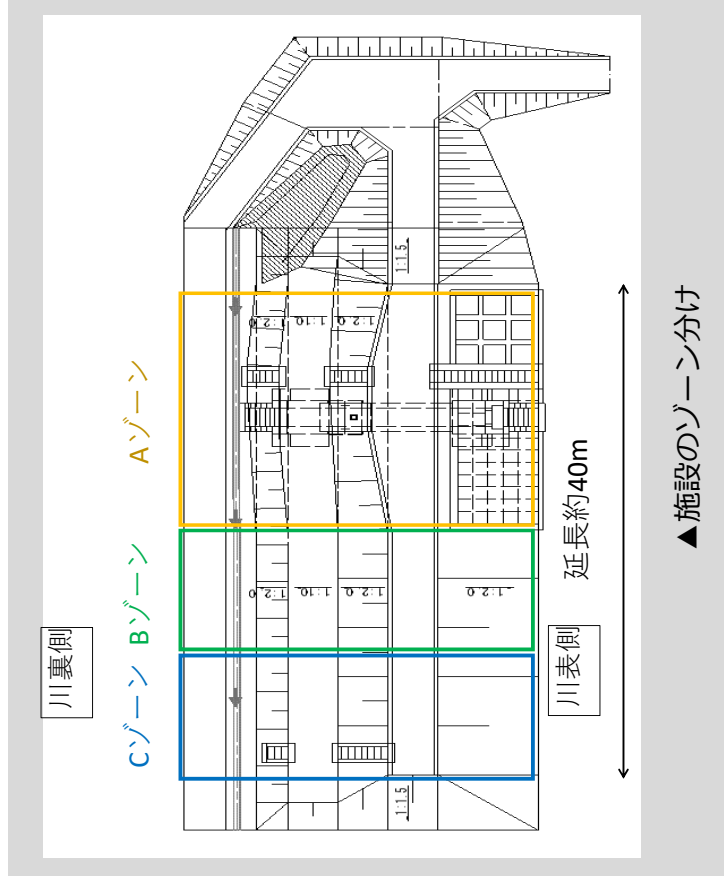
▲ 亀裂

▲ Cゾーンの変状発生イメージ図

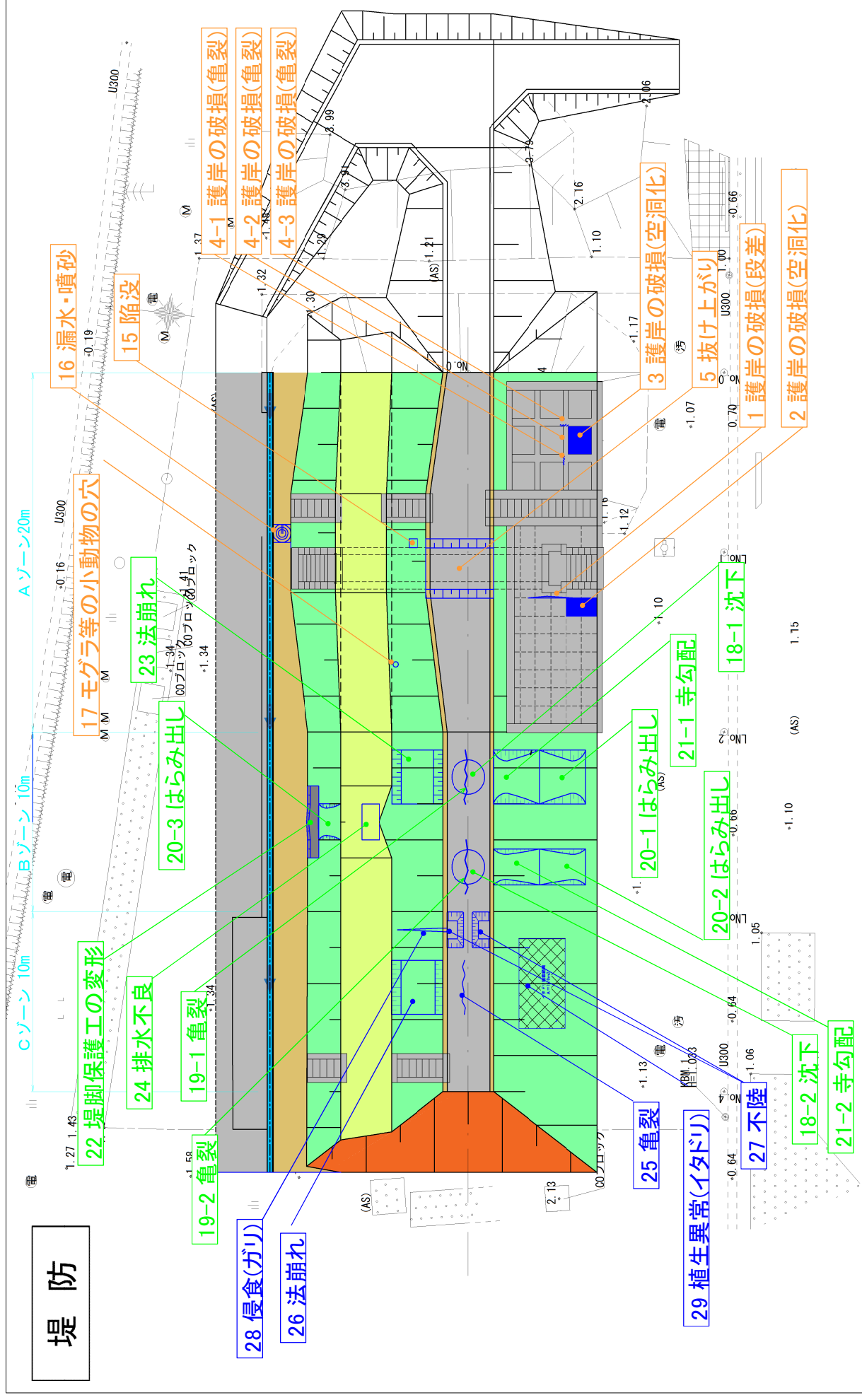
延長約40m

▼再現実状一覧

ゾーン	変状区分	再現実状
Aゾーン	樋1 堤防のクラック・緩み 取付護岸の破損	1 ブロック護岸の破損（段差）
		2 ブロック護岸の破損（空洞）
	樋2 函体底板下面の空洞化	3 法枠護岸の破損（空洞）
		4 法枠護岸の破損（亀裂）
	樋3 函体等の破損	5 堤防の抜け上がり
		6 函体底板下等の空洞
		7 クラック
	樋4 樋5 継手の変形、破断 門柱等の変形、破損	8 鉄筋の露出
		9 外部豆板
	樋7 函体の過大な沈下	10 内部豆板
11 浮き・剥離		
堤2 堤12 堤8 Bゾーン	モグラ等の小動物の穴	12 継手の開き
		13 門柱の傾斜
		14 函体の過大な沈下 （柔構造樋門を想定）
		15 陥没
Bゾーン	堤1 堤防天端の亀裂	16 噴砂
		17 モグラ等の小動物の穴
	堤6 堤防法面のはらみ出し	18 沈下
		19 亀裂
	堤7 堤防法面の寺勾配	20 はらみ出し
		21 寺勾配
	堤5 堤脚保護工の変形	22 堤脚保護工の変形
		23 法崩れ
	堤9 排水不良	24 排水不良
		25 亀裂
堤1 堤防天端の亀裂	堤3 堤防法面の法崩れ	26 法崩れ
		27 不陸
		28 ガリ侵食
堤11 Cゾーン	堤2 陥没や不陸	29 植生異常（イタドリ）
		29 植生異常



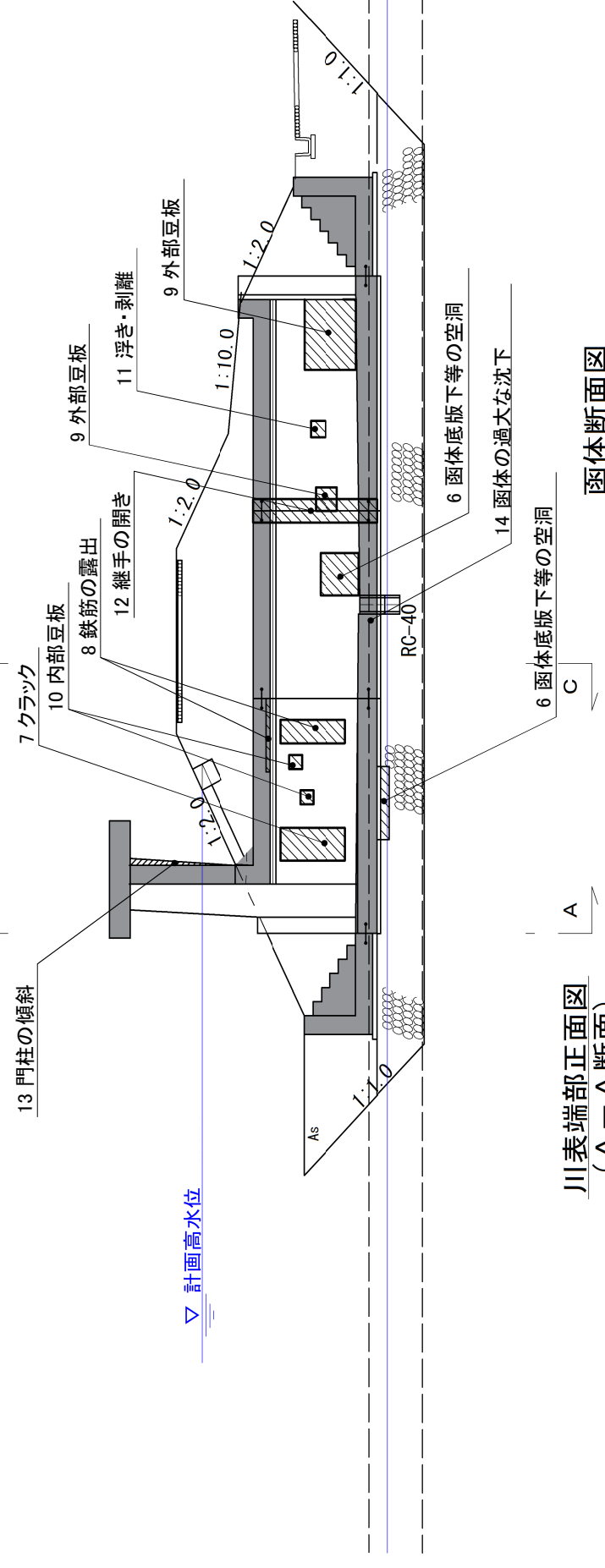
施設に再現している変状配置図



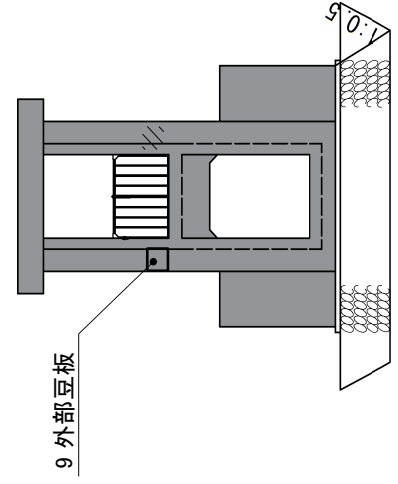
樋管

側面図

※ 樋管の変状は一部、「柔構造」の変状も再現し、参考として「施工不良」も追加している。



川表端部正面図
(A-A断面)



函体断面図
(C-C断面)

